



気をつけるべき猫の寄生虫とは？

外部寄生虫と内部寄生虫の種類・症状・治療方法

猫は寄生虫に寄生されてしまうリスクがあり、もしも感染した場合は、早めの段階で獣医師の診断を受ける必要があります。今回は、猫に感染する外部寄生虫と内部寄生虫とはどのような種類があるのか、症状や危険性はどのようなものか、治療方法や対策にはどんな方法が考えられるのかなどをお伝えしていきます。



猫の寄生虫には2種類がある

猫の寄生虫には、外部寄生虫と、内部寄生虫の2種類があります。

外部寄生虫として代表的な種類は、ノミ・マダニなど、猫の表皮や被毛に寄生するタイプです。内部寄生虫の代表的な種類では、回虫など、猫の内臓や体内に寄生するタイプが挙げられます。

成猫では病的な症状が出ることがない場合でも、子猫だと重篤な症状につながる恐れがあり、特に注意が必要です。

猫に寄生する外部寄生虫の種類・症状・治療方法

猫に寄生する外部寄生虫の代表的な種類としては、以下のようなものが挙げられます。

・ノミ

猫の耳掃除用のクリーナーや、水猫に寄生するノミは、主にネコノミと呼ばれる種類です。ネコノミは、猫だけに寄生するのではなく、犬や人間にも危害を加えるため、注意が必要となります。春から夏にかけて繁殖しますが、室内の場合は季節を問わず繁殖する生命力の高さを持っています。

ネコノミは痒みの症状が出るだけではありません。ノミアレルギー性皮膚炎、マイコプラズマ感染症(猫ヘモバルトネラ症)、瓜実条虫症(うりざねじょうちゅうしょう)、猫ひっかき病などの病気を発症する可能性があるため、早期の駆除・治療が必要です。

などをつけたコットンを用いて、強くこすらず、優しく耳の穴を拭いてあげるのがポイントです。

・マダニ

猫に寄生するダニの中でも、注意が必要なのがマダニです。マダニは春から秋にかけて繁殖し、温暖な地域では冬でも活動します。

マダニは、痒みの症状以外にも、貧血、皮膚炎、猫ヘモプラズマ症、ライム病、日本紅斑熱、SFTS(重症熱性血小板減少症候群)などの様々な病気の媒介となるため、動物病院での治療が必要となります。

・耳ダニ

耳ダニ(ミミヒゼンダニ)は、猫の耳たぶから鼓膜にかけて、外耳道と呼ばれる部位に寄生します。耳ダニを原因として発症する耳疥癬(みみかいせん)は、猫の病気の中で最も痒いとされており、感染すると激しい痒みをもたらすため、早期の治療が必要となります。

・ヒゼンダニ

ヒゼンダニは、皮膚疥癬症(ひふかいせんしょう)と呼ばれる激しい痒みの症状を引き起こします。卵から幼虫、若虫、成虫になるまで、わずか2週間ほどで繁殖を続けるので、治療せずに放置してしまうと症状が治まることはありません。

猫に寄生する内部寄生虫の種類・症状・治療方法

猫に寄生する内部寄生虫の代表的な種類としては、以下のようなものが挙げられます。

・回虫

回虫は、大量に発生すると、嘔吐・下痢・太鼓腹・食欲不振・発育不良などの症状を引き起こします。

成熟までの期間は2～4週間程度で、小腸に寄生して産卵し、繁殖を続けます。卵は便と共に体外に排出されますが、とても小さく、肉眼では確認することは不可能となります。そのため、便を採取し、動物病院で卵の存在を診断する必要があります。

・条虫

条虫は、小腸で繁殖を続け、嘔吐・下痢などの症状をもたらします。

条虫はノミを媒介として感染が広がります。条虫の卵を摂取したノミを、猫がグルーミングなどを行い、口に入れることで寄生されます。サナダムシを駆除するためには、条虫の駆除薬の投与が必要となるため、獣医師の治療を受けなければなりません。併せて、条虫の媒介となるノミの駆除を行うことも重要です。

・原虫（コクシジウム）

原虫とは、猫の小腸の細胞に感染すると、コクシジウム症と呼ばれる症状を引き起こします。日和見感染症とも呼ばれ、健康な猫の場合は感染しても無症状ですが、免疫が下がると、下痢・血便・脱水・貧血・栄養失調・体重低下などの症状が出るようになります。

原虫によるコクシジウム症の治療には、サルファ剤と呼ばれる薬の投与が必要です。2～3週間、サルファ剤と下痢止め・吐き気止めなどを併用することで、免疫力を向上させ、症状を抑制します。

猫が寄生虫に感染した疑いがある場合は、早期の獣医師による診断と

動物病院で獣医師の診断を受けることにより、外部寄生虫と内部寄生虫に感染しているかどうかをチェックし、それぞれの寄生虫駆除に適した治療方法を提案してもらうことができます。

その他、健康診断を受けることで、寄生虫の感染以外に、様々な病気の兆候などを見てもらうことも可能であるため、猫を飼っている方は、愛猫の健康のためにも、ぜひとも定期的な通院をおすすめします。

ノミ・マダニに関する最新情報をチェック!

☎ LINE 公式サイト LINE@友達募集中 →



MSD
Animal Health
JP-BRV-210300018